

西泊中だより

令和8年7月13日発行
第23号 文責 校長 松本結花

学校教育目標「夢を抱き、信頼し、笑顔のあふれる学校」

早いもので1学期も最終週になりました。「終わりをければすべてよし。」という言葉があるように、1学期の最後をしっかりと締めくりたいものです。今学期を振り返ると、頑張ったこと、やり残したこと、みなさんそれぞれ成果と課題があると思います。有意義な夏休みを送り、2学期へつなげられるように、今学期のまとめをしっかりと行いましょう。

国語科 創作短歌

2年生の国語科担当の先生方から短歌を創作したので、校長賞を選考してくださいとご依頼いただきました。

今年も力作ぞろいで迷いに迷って、各クラスから一句ずつ選ばせてもらいました。

まだ落ちぬ
儚くともる

耳をすませば
火玉のつばみ

二年三組

〇
〇
〇

パチパチと

気持ちよく
下の子は飽き

歌うがなぜか
夢の中へと

二年二組

〇
〇
〇

点伸びず

「やったー」と
みんな笑顔で

叫ぶスタンド
勝利を祝う

二年一組

〇
〇
〇

青と橙

夏の風物詩である線香花火。中心の火玉がいつ落ちるか見守っている緊張感が伝わってきました。

カラオケの点数が伸びなくて残念！眠ってしまった弟？妹？を優しく見守る優しいお姉さんですね。

青と橙といえば「ヴィファレーン」ですね！勝利を喜ぶ素直な気持ちが表現されているなあと思いました。

家庭科 被服実習

2年生の家庭科では、「衣生活」について学習しています。この単元では「衣服の適切な選択や着用」「日常着の手入れ」などについて学習します。

この日は、被服室でまつり縫いとスナップボタンをつける実習が行われていました。「スカートやズボンのすその糸が切れてしまって、まつり縫いしないとはけない！」「ボタンがとれた！」という場面は日常生活で多々ありますので、自分でできるようにしっかり身に付けてほしいと思います。



七夕

7月7日は七夕でした。校舎のあちらこちらに七夕飾りが登場し、たくさんの短冊に願いがこめられていました。



今年中に
韓国にいけようよ！
やけくさ村田陽子